

入院中のこどもへの家族等の付添いに関する病院実態調査（概要）

- 目的 全国の医療機関に対し、入院中の小児への付添いに関する実態を把握する
- 調査期間 令和5年12月15日（金）～令和6年1月15日（月）
- 調査対象 全国の小児中核病院・小児地域医療センター・小児地域支援病院
- 有効回答数 751件の医療機関のうち、349件回答（有効回答数） 46.5%

○調査結果（抜粋）

（1）小児の入院が決定した際の宿泊を伴う付添いについての方針 N=349

- 「基本的に付添いは許可していない」 6.3%
- 「付添いの希望があった場合、特定の条件の小児については、付添いを許可している」 20.3%
- 「付添いの希望があった場合、原則すべての小児に対して付添いを許可している」 28.9%
- 「こどもの病状等を勘案した上で、基本的に付添いをお願いしている」 43.6%

（2）付添いをお願いする条件になっているもの（複数回答） N=143

- 「入院する小児が特定の年齢・月齢以下であること」 79.0%
- 「入院する小児が医療的ケア児であること」 50.3%
- 「入院する小児が特定の疾患であること」 26.6%
- 「その他」 22.4%
- （その他：「こどもの不安が強いこと」、「疾患の特性上付添いが必要だと考えられること」、「こども1人での入院は難しいと考えられること」等）

（3）小児が入院した際家族が付添いを行う比率 *最も近い比率で回答 N=349

- 「家族の付添いが0%」 4.0%
- 「家族の付添いが1%以上25%未満」 10.0%
- 「家族の付添いが25%以上50%未満」 6.3%
- 「家族の付添いが50%以上75%未満」 14.0%
- 「家族の付添いが75%以上100%未満」 58.2%
- 「家族の付添いが100%」 7.4%

（4）付添い時の睡眠環境（寝具の貸与の有無） N=325

- 「貸与を行っている」 85.2%
- 「貸与を行っていない」 14.8%

（5）付添い時の食事環境（付添いを行う家族の食事環境）（複数回答） N=324

- 「コンビニ」 80.9%
- 「レストラン・食堂」 44.8%
- 「給食（病院食）」 29.0%
- 「外部団体による支援」 4.0%
- 「デリバリー」 7.1%
- 「その他」 32.1%
- 「あてはまるものがない」 1.9%